



NISSAY
ASSET MANAGEMENT

週間市場レポート

(2017年10月9日～10月13日)

マーケットレポート

2017年10月16日

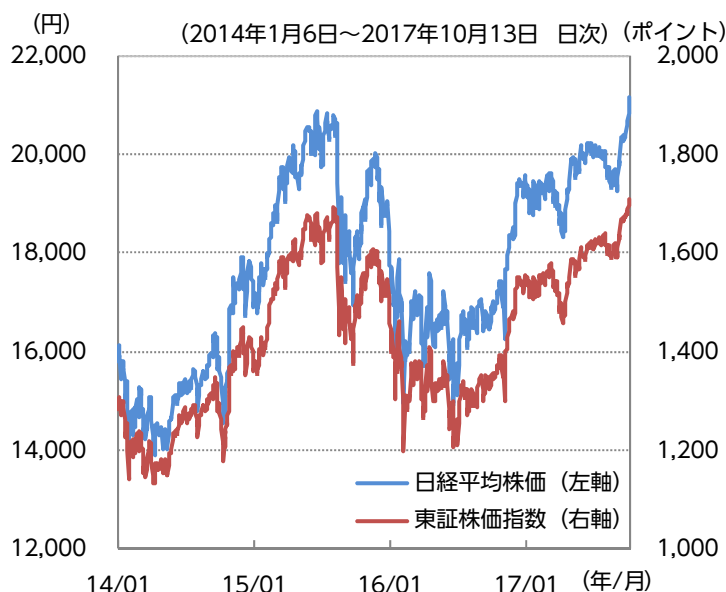
投資情報室

(審査確認番号H29-TB292)

(1) 日本の株式・債券市場

株式市場の動き

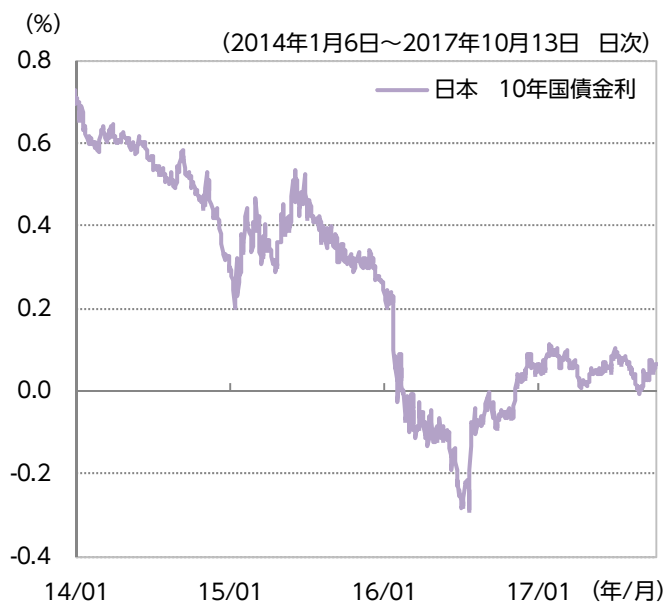
- 先週の日本株式市場（日経平均株価）は、前週末比で上昇となりました。国内外の景気拡大期待や国際通貨基金（IMF）による2017年の世界経済見通しの引き上げ等を背景に、先週から引き続き9日続伸しました。週末は1996年11月27日以来の高値をつけました。（週末引け値：21,155.18円）
- 週間では、日経平均株価は2.24%の上昇、東証株価指数は1.27%の上昇でした。



出所：ブルームバーグのデータをもとにニッセイアセットマネジメントが作成

債券市場の動き

- 先週の日本債券市場（10年国債金利）は、前週末比で小幅に上昇となりました。日経平均株価が連日高値を更新したことから安全資産とされる国債は、週を通じて概ね売られる展開となりました（利回りは上昇）。（週末引け値：0.064%）
- 週間では、0.008%の上昇となりました。



出所：ブルームバーグのデータをもとにニッセイアセットマネジメントが作成

●当資料は、市場環境に関する情報の提供を目的として、ニッセイアセットマネジメントが作成したものであり、特定の有価証券等の勧誘を目的とするものではありません。実際の投資等に係る最終的な決定はご自身で判断してください。●当資料は、信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。●当資料のグラフ・数値等はあくまでも過去の実績であり、将来の投資収益を示唆あるいは保証するものではありません。また税金・手数料等を考慮しておりませんので、実質的な投資成果を示すものではありません。●当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらの知的所有権その他の一切の権利は、その発行者および許諾者に帰属します。●投資する有価証券の価格の変動等により損失を生じるおそれがあります。●手数料や報酬等の種類ごとの金額及びその合計額については、具体的な商品をお勧めするものではないので、表示することができません。●当資料のいかなる内容も将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。

(2) 米国の株式市場

市場の動き

- 先週の米国株式市場（NYダウ）は、前週末比で上昇となりました。米連邦公開市場委員会（FOMC）議事録や米経済指標等を背景に、一進一退の展開となりました。週末は、堅調な米小売売上高を背景に前日比で小幅に上昇となりました。（週末引け値：22,871.72ドル）
- 週間ではNYダウは0.43%の上昇となりました。



出所：ブルームバーグのデータをもとにニッセイアセットマネジメントが作成

(3) 外国為替市場

市場の動き

- 先週の米ドル/円相場は、前週末比で小幅に円高米ドル安となりました。北朝鮮情勢を巡る警戒感や米長期金利上昇の一服感などを背景に、週を通じて、概ね円買い米ドル売りが優勢となりました。（週末引け値：111円80銭～90銭）
- 週間では米ドル/円は0.74%の円高、ユーロ/円は0.04%の円安となりました。



出所：ブルームバーグのデータをもとにニッセイアセットマネジメントが作成

●当資料は、市場環境に関する情報の提供を目的として、ニッセイアセットマネジメントが作成したものであり、特定の有価証券等の勧誘を目的とするものではありません。実際の投資等に係る最終的な決定はご自身で判断してください。●当資料は、信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。●当資料のグラフ・数値等はあくまでも過去の実績であり、将来の投資収益を示唆あるいは保証するものではありません。また税金・手数料等を考慮しておりませんので、実質的な投資成果を示すものではありません。●当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらの知的所有権その他の一切の権利は、その発行者および許諾者に帰属します。●投資する有価証券の価格の変動等により損失を生じるおそれがあります。●手数料や報酬等の種類ごとの金額及びその合計額については、具体的な商品をお勧めするものではないので、表示することができません。●当資料のいかなる内容も将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。